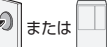
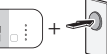




リモコンまたは、受信基板を交換したら、リモコンとウォシュレット本体との組み合わせ設定が必要です。
(設定しないとリモコンで操作ができません。)

下記の内容を確認して、「組み合わせ設定」を選択してください。※機種によって、設定方法やボタンのレイアウト・リモコンのデザインなどが異なります。

リモコンの形状	製品品番	組み合わせ設定No.
 のみ	—	①
 のみ	TCF9***型以外の場合	②
	TCF9***型の場合	⑥
 +  または 	—	リモコンを交換した場合 ② 受信基板を交換した場合 ②と④
 + 	—	リモコンを交換した場合 ② 受信基板を交換した場合 ②と⑤
 のみ	TCF9***型以外の場合	③
	TCF9***型の場合	⑥

リモコン・操作部の形状	組み合わせ設定No.
 +  または 	④
 +  または 	⑤

組み合わせ設定①②③④⑤(手順③まで共通) 1台ずつ行ってください。

① 着座センサー(内蔵)または着座スイッチ(内蔵)の位置を確認する

※製品によって、着座の検知方法が異なります。

着座センサー(内蔵)の場合

着座センサー部にラベルを貼っています。

着座センサー部 <検知範囲>



●センサーの特性上、肌が直接触れるようにしてください。



着座スイッチ(内蔵)の場合

①便座の両側を手で押して「カチッ」と音がする方が着座スイッチです。 やわらかい布(水でぬらしてよくしぼってください。)



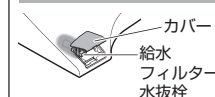
「カチッ」と音がしなかった場合

ラベルが剥がれている可能性があります。左記 着座センサー(内蔵)の場合にて着座センサーの位置を確認してください。

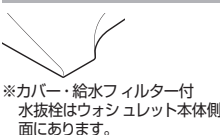
②便座を開けて、カバー・給水フィルター付水抜栓の有無を確認する

※カバー・給水フィルター付水抜栓の位置で手順③の設定のしかたが異なります。

ウォシュレット本体前方にカバー・給水フィルター付水抜栓がある場合



ウォシュレット本体前方にカバー・給水フィルター付水抜栓がない場合



② ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

(すでに差し込まれている場合は、一度電源プラグを抜き再度差し込んでください。)

電源プラグ仕様でない場合 ウォシュレットに通電する

③ 着座センサー(内蔵)の場合

①便座を閉める

②手で上記①の着座センサー部に触れる

→脱臭がはじまることを確認してください。

③20秒以内に「ビッ」という電子音が鳴るまで便座開閉を繰り返す(約3回)

(手が着座センサー部から浮かないようにしっかり持ってください。)

⇒設定モードに入る



着座スイッチ(内蔵)の場合

① ウォシュレット本体前方にカバー・給水フィルター付水抜栓がある場合

便座を閉め、20秒以内に「ビッ」という電子音が鳴るまで便座開閉を繰り返す(約3回)



②着座スイッチを手で10秒以内に10回押す⇒「ビッ」という電子音が鳴ります。

⇒設定モードに入る



ウォシュレット本体前方にカバー・給水フィルター付水抜栓がない場合

②へ

10回押す(10秒以内)



水でぬらしたやわらかい布(水でぬらしてよくしぼってください。)



組み合わせ設定⑥ 1台ずつ行ってください。

① ウォシュレットの電源プラグをコンセントに差し込む

(すでに差し込まれている場合は、一度電源プラグを抜き再度差し込んでください。)

電源プラグ仕様でない場合

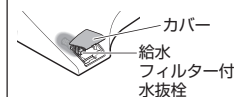
ウォシュレットに通電する



② ①便座を開けて、カバー・給水フィルター付水抜栓の有無を確認する

※カバー・給水フィルター付水抜栓の位置で手順③の設定のしかたが異なります。

ウォシュレット本体前方にカバー・給水フィルター付水抜栓がある場合



ウォシュレット本体前方にカバー・給水フィルター付水抜栓がない場合



② ウォシュレット本体前方にカバー・給水フィルター付水抜栓がある場合

便座を閉め、20秒以内に「ビッ」という電子音が鳴るまで便座開閉を繰り返す(約3回)



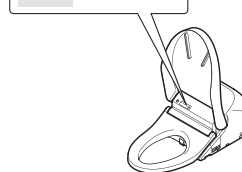
ウォシュレット本体前方にカバー・給水フィルター付水抜栓がない場合

ウォシュレット本体の「流す」ボタンを押し続ける(10秒以上)

・ボタンを押すたびに「ビッ」という電子音が鳴り便器洗浄しますが、約10秒後に「ビッ」という電子音がもう一度鳴るまで押し続けてください。

⇒設定モードに入る

流す 押し続ける(10秒以上)



③ 便座の左側を手で10秒以内に10回押す⇒「ビッ」という電子音が鳴ります。

⇒設定モードに入る



③ リモコンに応じた設定を行う

④の場合

⇒ 組み合わせ設定②の手順④⑤へ

⑤の場合

⇒ 組み合わせ設定③の手順④へ

手順④以降は、組み合わせ設定No. に応じた設定を行ってください。

裏面へつづく

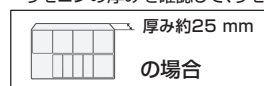
組み合わせ設定①

- 4 リモコンの「ビデ」ボタンを10秒以上押す
 (「ビッ」という電子音が鳴ります。)



組み合わせ設定②

※リモコンによって、設定方法が異なります。
 リモコンの厚みを確認して、リモコンに応じた設定を行ってください。



- 4 リモコンの「止」ボタンを20秒以内に5回押す
 (「ビッ」という電子音が鳴ります。)



ボタンは「カチッ」と音がするまで押してください。



- 5 「止」ボタンを押す
 設定完了



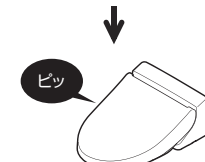
- 4 リモコンの「水勢-」→「水勢+」→「水勢-」→「水勢+」の順に押す
 (「ビッ」という電子音が鳴ります。)



設定完了

組み合わせ設定③

- 4 リモコンのボタンを「水勢-」→「水勢+」→「水勢-」→「水勢+」の順に押す
 (「ビッ」という電子音が鳴ります。)



設定完了

組み合わせ設定④

- 4 「流す」または「流す大」ボタンを20秒以内に5回押す
 (「ビッ」という電子音が鳴ります。)



ボタンは「カチッ」と音がするまで押してください。



設定完了

注意

<設定モード>に入ってから約2分以内に設定を行ってください。

(手順④で電子音が鳴らない場合は、再度手順①からやり直してください。)

組み合わせ設定①②③⑥ 作動の確認

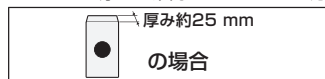
- ① 着座センサー(内蔵)の場合 手順①の着座センサー部に手で触れる→脱臭がはじまることを確認してください。
 着座スイッチ(内蔵)の場合 手順①の着座スイッチを手で押す
 組み合わせ設定⑥の場合 便座の左側を手で押す
 ②「おしり」ボタンを押してノズルが伸出することを確認する
 ③「止」ボタンを押す

組み合わせ設定④ 作動の確認

「流す」または「流す大」ボタンを押して便器洗浄を行うことを確認する

組み合わせ設定⑤

※リモコンによって、電池やリモコン裏面のスイッチの場所が異なります。
 リモコンの厚みを確認して、リモコンに応じた設定を行ってください。

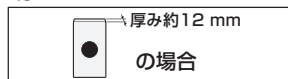


- 4 リモコンの電池カバーを開ける

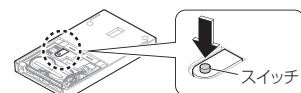
※リモコンに電池が入っていない場合は、電池を入れてください。



単3乾電池 2本

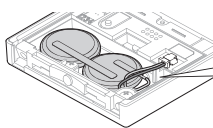


- 5 リモコンの裏面のスイッチを押す
 (「ビッ」という電子音が鳴ります。)

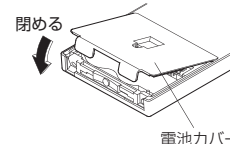


設定完了

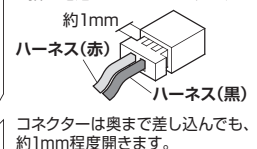
- 6 電池カバーを閉める



電池カバーを閉めるときに、ハネスを挟み込まないようにしてください。



- ②ハネスの色を合わせ、指で電池のコネクターを差し込む
 約1mm



- 電池を正しくセットすると、リモコンのランプが約2秒間点灯します。



工具厳禁



工具で差し込むとリモコン側のコネクターが破損するおそれがあります。

注意

<設定モード>に入ってから約2分以内に設定を行ってください。

(手順⑤で電子音が鳴らない場合は、再度手順①からやり直してください。)

組み合わせ設定⑤ 作動の確認

センサーから約5cm以内に約2秒手をかざし、便器洗浄を行うことを確認する

<製品1台に対して2種類以上のリモコンを設定する場合>
 一度設定が完了すると<設定モード>が解除されますので、次のリモコンを設定する際は、手順①から行ってください。